

発行日 2019年12月1日  
 発行人 清水 文美  
 編集 ミュージアムキッズ編集委員会  
 委員 岡本 裕子 鬼本 佳代子☆ 加藤 小夜子 黒川 周子 酒井 尚子☆  
 作花 麻帆 清水 文美 高瀬 優子 高柳 有紀子 細谷 美宇  
 細矢 芳 八木 剛 山下 治子 遊免 寛子 (☆今号編集長)  
 ユースレポーター 忍田 奈津子 小野寺 かこ 龍見 瑞季 西田 明日香 日比野 愛  
 姫野 美樹 三上 響 三宅 元氣 村山 佳穂  
 発行 こだも☆ひかりプロジェクト  
 デザイン・DTP・印刷 (株)アム・プロモーション  
 イラストレーション いよりふみこ  
 題字 佐藤いずみ



# ミュージアムキッズ

2019.12.1

10

子どもたちの好奇心を、若者たちのチャレンジを、  
 私たちは、応援します。

ショップ&ワンダー アエル

〒980-6104 仙台市青葉区中央1丁目3-1 TEL 022-723-8000 URL <http://www.sendai-aer.jp/>

Shop and Wander  
**AER**



ミュージアムに関わる  
 大人たちが、  
 ミュージアムをよくしようと  
 読んでいる雑誌  
 「ミュージアムキッズ」と  
 親子のような雑誌です。

発行/株式会社アム・プロモーション  
 〒108-0014 東京都港区芝 4-3-2-110  
 TEL.03-6453-7878 <http://www.musee-um.co.jp>

CIA は、ミュージアムキッズを  
 応援しています。

イベントプロデュース  
 ウェブサイト デザイン  
 デザイン&印刷  
 システム構築  
 映像編集  
 ブランディング

**CIA**

ブランドづくりのお手伝い。

株式会社 CIA 〒960-0719  
 福島県伊達市梁川町やなかわ工業団地90番地1  
<http://www.cia.co.jp> TEL.024-577-0075 FAX.024-577-7676

- 🌸 **ワークショップどきどき体験**  
 おかえりなさい! はじめまして! アーティゾン美術館!  
 こどものための博物館、キッズプラザ大阪で自分の興味関心、  
 得意分野を発見してみませんか!?
- 🌸 **全国ワークショップ@ミュージアム**【2019年12月~2020年6月】
- 🌸 **会いたい、ききたい! ユースインタビュー**  
 福岡市美術館館長 中山 喜一郎さん  
 誰もが気軽に立ち寄れるミュージアムを目指して



Musée  
から生まれた  
キッズです

# ミュージアムキッズ

2019.12.1 ⑩

## ミュージアムキッズについて

この冊子は、東日本大震災で被災した子どもたちを笑顔にしたいと集まったミュージアムの関係者たちによる団体「こども☆ひかりプロジェクト」が制作・編集しています。「こども☆ひかりプロジェクト」は、2012年の夏から東北各地で子どものためにワークショップ等を展開してきました。そのような経験から、展覧会だけでなく、ミュージアムの体験的な活動を紹介し、活用してほしいとこの冊子を作りました。なお、記事の取材・執筆に当たった「ユーススタッフ」(通称ユース)は、「こども☆ひかりプロジェクト」の運営をサポートしている仙台市を中心とした大学生たちです。全国の子どもたちと保護者の皆さまにミュージアムの活動と魅力を知っていただければ幸いです。

ミュージアムキッズ編集部

## ご支援のお願い!

こども☆ひかりプロジェクトは、非営利の活動です。おかげさまで好評をいただき、この7年間で、しだいに活動が増えてきました。みなさまからの温かいご支援をお願いいたします。

あなたも  
サポーターに!



## ご支援の方法

こども☆ひかり倶楽部(賛助会員)にご加入!★★

年会費 個人一口3,000円  
法人一口10,000円

一口500円カンパ!★

右記の口座へ、いつでもお待ちしております。

お礼 ★HPにご芳名掲載 ★ミュージアムキッズ誌の送付ほか

振込先: ゆうちょ銀行  
記号番号: 00980-1-195311  
店名・種目・口座番号: ○九九店(店番099)  
当座・0195311  
名義: こども☆ひかりプロジェクト応援基金

ミュージアムキッズ誌への広告協賛・フェアへの協賛も随時募集中。お問合せ、お待ちしております。

amk@kodomo hikari.com



## 目次



- 04 おかえりなさい! はじめまして! アーティゾン美術館!
- 06 こどものための博物館、キッズプラザ大阪で自分の興味関心、得意分野を発見してみませんか!?

- 08 全国ワークショップ@ミュージアム [2019年12月~2020年6月]
- 12 ミュージアムなク・イ・ズ
- 13 おうちでできるミュージアムなたいけん 貝合わせで遊ぼう!
- 14 会いたい、ききたい! ユースインタビュー 福岡市美術館館長 中山 喜一朗さん 「誰もが気軽に立ち寄れるミュージアムを目指して」
- 16 ミュージアムのすてきな人 スリーエム仙台市科学館 社会教育指導員 石川 歩さん
- 17 ミュージアムのそばにすてきな人 元仙台市長 奥山 恵美子さん
- 18 ママ、パパにおすすめミュージアムカフェ ミュージアム Goods ミュージアムなク・イ・ズ [こたえ]
- 19 ミュージアムキッズを入手するには? 編集後記

表紙写真: ミュージアムキッズ! 全国フェア in AWAJI 2019 「大きな絵を描こう!」  
2019年11月9日  
国立淡路青少年交流の家  
撮 影: 李 秀一(株式会社有限自由人)

## ワークショップ どきどき体験



細矢さんが美術館の秘密を  
教えてくださいました。

2015年5月から建て替えのため長期休館していたブリヂストン美術館が、新しく生まれ変わり、「アーティゾン美術館」として2020年1月18日にオープンします！

美術品が1つも飾られていない美術館ツアー開催?!一足先にユース(大学生)がアーティゾン美術館の秘密を調査してきました！

## おかえりなさい!はじめまして! アーティゾン美術館!

ブリヂストン美術館からアーティゾン美術館へ

### 世代、地域を超えて

1952年、株式会社ブリヂストンの創業者・石橋正二郎が収集した美術作品を展示するために開館したブリヂストン美術館。東京で初めて西洋絵画を展示した美術館としても知られ、古代美術、日本近代洋画、印象派など、東西を問わず名品に出会える場として、長く人々に愛されてきました。そんなブリヂストン美術館が、ビルの建て替えに伴う休館を経て、2020年1月に「アーティゾン美術館」として新たにオープンすることになりました。この館名の「アーティゾン」とは「ART(芸術)」と「HORIZON(地平線)」を掛け合わせた造語で、世代、地域を超えてより多くの方に美術館で新しい地平を見てもらいたい、という願いが込められています。

そして今回、プレオープンプログラムの一環として、新しくなった展示室をいち早く公開するホームカミングデー「ファミリープログラム」の想い出とともに、が開催されると聞き、早速取材に向いまし

た。このプログラムは、以前ブリヂストン美術館で行われていたファミリープログラムに参加していた「昔の仲間たち」に向けた一足早いお披露目会です。

### いざ、アーティゾン美術館へ!

アーティゾン美術館は東京駅から徒歩5分の23階建て高層ビル「ミュージアムタワー京橋」の低層階にあります。高層ビルの中にこんなカッコいい美術館があるなんて…!と驚きつつ、モノトーンを基調としたシックな内装に、ビル建築では珍しい「吹き抜け」を多く使った開放的な空間に足を踏み入れます。1階のミュージアムカフェ、2階のミュージアムショップを横目に、エスカレーターで3階まで上がり、美術館入口に入ると、3階から5階の3フロアに渡る吹き抜けの開放的な空間が広がります。

まずは3階のレクチャールームへ。教育普及部長・学芸員の貝塚さんの軽やかなトークで、ブリヂストン美術館時代の懐かしい写真と思い出話で歴史を振り

返るレクチャーが始まりました。そしてアーティゾン美術館のビジョンや概要の紹介を終えると、「今日お越しいただきましたが、まだ何も作品は展示されていません。私たちスタッフもお引越してきたばかりなんです。ぜひ何もない展示室をゆっくり味わってください。」と貝塚さんが笑顔で続けます。「美術品が飾られていない美術館?」と疑問がいっぱい浮かびつつ、いざ美術館見学ツアーに出発です。

### 新しい仕掛けがいっぱい!

はじめに案内されたのは、真っ白な壁に囲まれた展示室。なんと柱が一切ありません。特に5階と6階の展示室は広く、自由なレイアウトができるので「作品に合わせた空間」を作れるのが魅力なんだとか。「柱がない広い空間だからこそ、フレキシブルで新鮮な展示になると思います。」と教育普及部学芸員の細矢さん。

そして、「床に手をかざしてみても



夜のロビーも  
素敵でしょ?



広々とした展示室

あれ?空気が  
出てきてる!

まるでブラックホールみたい!  
何が展示されるのかな?



この作品は  
何かな?



オリジナル  
ミュージアムグッズも  
楽しみ

思い出話に  
花が咲きます

さい。」の声に、参加者が一斉にしゃがみます。すると、床の木の目地から風が吹き出していきます。全ての展示室の空調は、なんと床から吹き出し天井に吸い上げられていく、新しい空調システムが採用されています。こうすることで気流感や湿度にムラの無い室内環境をつくることのできるんですね。

さらに作品たちを照らす照明にも注目です。美術館と照明の会社がオリジナルで新たに共同開発したLEDスポットライトは、光の加減から色まで変えることができます。調整はタブレットでできるので、天井の高い展示室でも簡単に操作できるそう。これから飾られる作品たちがどんな色の明かりで照らされるのか、想像が膨らみます。

また、4階の一角につくられた、幅15メートルの巨大な一枚ガラスによる展示室はまるでブラックボックスの中に居るような異空間。ガラスにできるだけ映り込みが無いように、周りの壁は一面漆喰(しゅくい)の黒で塗られています。この一枚ガラスの展示ケースには、主に屏風などの古美術作品を展示するそうです。

さらに、スマートフォンを使った無料の音声ガイドやチームラボによる「デジタル・コレクション・ウォール」など、次々に新しい仕掛けが紹介され、参加者からも驚きの声が上がりました。最後にミュージアムショップとミュージアムカフェを見学して、無事見学ツアーが終了しました。

ブリヂストン美術館時代の名残を見つけて喜ぶ人、新しい壁や床の素材に目を

向ける人、最新の設備に感心しながら回る人。なにも飾られていない空間だからこそ、美術館という施設そのものの良さをじっくり味わうことができました。

ファミリープログラムに参加していた頃は幼稚園・小学生だった子どもたちが、就職して大人になっていたり。久しぶりに会ったご家族同士の交流があったり、まるでプチ同窓会のような温かい雰囲気でした。ツアー最後には参加者総勢72名に当時のスタッフも大集合して記念撮影。まるで家族写真のような思い出の一枚となりました。当時小学6年生だった箕浦梨紗さんは「今流行りのチームラボを取り入れた最新技術と、そこに映し出されたブリヂストン美術館時代からある作品たち。設備は新しくなっても懐か

しさを感じることができて嬉しかったです。」と笑顔で語ってくれました。

### 創造の体感

新しいアーティゾン美術館のコンセプトは「創造の体感」。見て、感じて、知ることによって作品の創造性を体感し、そのインスピレーションがいつか新たな時代を切り拓ききっかけとなることを願ってつくられたそうです。学芸員の細矢さんは「小さな子どものいるご家族にも、気軽にのんびりしながら楽しんでほしいです。」と語ってくれました。忙しい日常の中で「ホッとできる場所」でもある美術館。新しいアーティゾン美術館をぜひ訪ねてみてください!

(宮城学院大学 日比野 愛・ユースOB 三上 響)

### ARTIZON MUSEUM アーティゾン美術館



〒104-0031  
東京都中央区京橋 1-7-2  
TEL: 03-5777-8600 (ハローダイヤル)  
URL: www.artizon.museum  
2020年1月18日(土)開館



#### ● 展示会情報

#### 開館記念展「見えてくる光景 コレクションの現在地」

● 日程 1/18(土) ~ 3/31(火)  
美術館のコレクションの中から、初公開の新収蔵作品約30点を含む選りすぐりの約200点が並びます。お子さんと一緒に、古代から21世紀までの美術で巡る旅に、出かけませんか?

#### ● イベント情報

#### ファミリープログラム

● 日程 会期中3回程度(3月開催予定)

対象 小学生を含むご家族 定員 5組程度  
参加費 無料 申込 要申込。詳細はホームページをご覧ください。



美術館スタッフと一緒にクイズやゲームを通して、展覧会を楽しめます。

- 開館時間 10:00 ~ 18:00 (祝日を除く毎週金曜日は20:00まで。入館は閉館時刻の30分前まで)
- 休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し、翌平日休館)
- 入館方法 日時指定予約制。詳細はHPをご確認ください。



「こどもの街」ぐねぐね曲がった道の先にはなにがあるかな？探検してみよう！



「バリアタウン」車椅子で電車に乗ってみよう！



「わいわいスタジオ」ここではニュースキャスターやリポーターになれるよ！



「創作工房」10月に訪れた際、「創作工房」ではクリエイティブ・リユースをテーマにしたプログラムが行われていました



「キッズマート」買い物をして、本物のレジを打ってみよう。レシートも出てくるよ



「キッズストリート」小さな郵便屋さんが配達する手紙を振り分けています



廃材が宝物に大変身！



## こどものための博物館、キッズプラザ大阪で自分の興味関心、得意分野を発見してみませんか！？

キッズプラザ大阪は、日本で初めてさわって学ぶ「プリーズタッチ Please touch」の本格的なチルドレンズミュージアムとして開館しました。アミューズメントパークでも、博物館でも、児童館でもないこの施設は、アメリカのボストンチルドレンズミュージアムや、欧米のこども博物館を参考につくられ、日本では他に例がなく、とてもユニークです。1997年7月のオープン以来、今年で22年目を迎えました。来館者数の累計は950万人を超え、大阪の学校や園の遠足では定番の行先です。

**理念が大切！**  
「こどもたちが楽しい遊びや体験を通して学び、創造性を培い、可能性や個性を伸ばす」  
これが、キッズプラザ大阪の理念です。こどもたちが展示物と関わったり、ワークショップに参加することで、“Sense of wonder 驚きの心”が生まれ、“In learning by doing 実際にやってみることで学ぶ”ことができます。ここでは、4つ

のテーマで展示を構成しています。1つめは知的好奇心や創造性を刺激すること、2つめは異文化との交流、3つめは自然や地球の理解と共生、4つめは日本文化やこども自身の文化の伝承と創造です。こどもたちが、遊びや体験を通して何かに気づき、好奇心を深めること。知識や概念を覚えるのではなく、体を使って五感を通して感じることを大切にしています。

**展示・活動のテーマが階の名前に**  
キッズプラザ大阪ではフロアごとに呼び名があり、1階は「どんなもん階」、3階は「つくろう階」、4階は「あそぼう階」、5階は「やってみる階」となっています。今回は、ミュージアムエドゥケーターの岡田さんに展示を案内して頂きました。まず目に入るのは、4階・5階の中央部吹き抜けです。建物の中心であるこの場所には、オーストラリア出身の芸術家フンデルトヴァッサー氏がデザインした「こどもの街」があります。こどもの街は、全てが曲線で作られているため、道が向こうまで見渡せません。そのため、

こどもたちがその先へ行ってみたいくなる、ワクワクする空間となっています。この、「こどもの街」の周りに、科学や自然、国際理解、社会、芸術、映像メディア、デジタル、絵本、食育など多彩な分野の展示があります。

5階「やってみる階」は、様々な世界に触れることができるフロアで、バリアタウンやわいわいスタジオなどがあります。バリアタウンでは、車椅子に乗って、バリアが少ない街と多い街の両方を体験することができます。電車で出かける設定で、改札や車内を実際に移動してみると、切符を買うのに車いすが券売機の下に入らず不便だし、3cm程の段差をのぼれず、自動販売機の一番上の段の飲み物は手が届かず注文できません。ドリンクを取り出すのも一苦労です。バリアの少ない街では、段差にスロープがついていたり、自販機の一番上の段の商品も数字のボタンを押して注文することができたり、車椅子でもすいすいと生活できました。わいわいスタジオでは、放送や映像にまつわる世界を体験することができます。ニュー

スキャスターになりきって、ニュースを読みあげる様子や、リポーターになって館内の展示解説をする様子を、実際に映像で撮ってもらうことができます。ニュース原稿は年齢や母国語にあわせてスタッフの方が用意してくれます。日本語だけでなく、中国語や英語、韓国語などあり、インバウンド対応もばっちりです。

4階の「あそぼう階」は、様々な職業を体験できるフロアです。ピーカーブー、キッズマート、キッズストリートなどがあります。ピーカーブーは、赤ちゃんのためのプレイルームです。各年齢にあわせた玩具の選定やケガをしないよう角を丸くした手すりの設置など、安全で優しい遊び場となっています。キッズマートは、本物のレジがあるスーパーマーケットで、商品に見立ててパッケージされたお肉や魚、野菜などを買物することができます。レジに通すことができます。1000円ぴったりで買い物できた人にはプレゼントがあるかも!? キッズストリートでは、郵便センターや屋台、交番などの仕事を体験することができます。コミュニケーションを楽しみながら社会体験を広げていくことができます。

3階「つくろう階」は、ワークショップを通して、オリジナルの宝物を創り出すことができるフロアです。創作工房やコンピューター工房などがあり、10月に訪れた際、創作工房ではクリエイティブ・リユース

をテーマにしたプログラムが行われていました。捨てられるものやいらなくなったものなど、地域のものづくり企業からいただいた廃材を、こどもたちの創造力を生かし作品に変身させるというプログラムです。パッキン会社のパッキンを抜いた後のゴム板や、帽子のつばを抜いたあとの布など、様々な素材がたくさんあり、自分の力でものを生み出す楽しさを実感できます。現在は、ボールが転がる道を作るプログラムが体験できます。

**おともこどもも楽しめるキッズプラザ大阪**  
私が取材した際は、キッズストリートのコーナーで、手元のはがきに書かれている郵便番号と配達先の番号を交互に見て、正確に郵便物を配達している小さな郵便局員さんがいたり、屋台でパンやケーキなどを売っている子がいたり、みんなニコニコ生き生きしていて、本当に楽しそうな姿が印象的でした。私もこどもの時にここにきていれば、とても楽しめただろうなぁと思います。もちろん、大人も、車椅子にのる体験ができたり、多文化ひろばで楽器を叩いたり民族衣装に身を包んだりできます。こどもと一緒に楽しむキッズプラザ大阪へ、みなさんもぜひお出かけしてみてください。遊びや体験を通して、新たな気づきがあるかもしれません。

(滋賀県立大学 龍見 瑞季)

### キッズプラザ大阪



〒530-0025  
大阪府大阪市北区扇町 2-1-7  
TEL.06-6311-6601



- 開館時間 9:30~17:00 (入館は、閉館45分前まで)
- 休館日 第2・3月曜日(ただし、祝日の場合翌日)、8月は第4月曜日 12月28日~1月2日、臨時休館あり
- 料金 大人(高校生以上) 1,400円  
小人(小・中学生) 800円  
幼児(3歳以上) 500円  
65歳以上(要証明) 700円
- ホームページ <https://www.kidsplaza.or.jp>
- コーナー紹介 3階

#### 創作工房

- 実施曜日 水、木、金、土、日、祝
- 時間 11:00 ~ 16:30 (土日祝、長期休み期間) 10:30 ~ 16:00 (平日)

対象 要確認 受付 時間ごと(40分ごとなど) 受付




創作工房では表現・創作活動のワークショッププログラムを約3か月毎にテーマを設定し実施しています。開催中のプログラムについてはHPでチェックしてみてくださいね。





**ふくおか**  
**福岡市科学館**  
 福岡県福岡市中央区六本松 4-2-1  
 TEL.095-731-2525



**おはなし会**

- 日程 月に1回開催
- 時間 詳細はHPをご覧ください。
- 対象 なし 定員 なし 参加費 なし 申込 不要



科学雑誌や図鑑、映像などで科学の知識をより深められるサイエンスナビでは、絵本のおはなし会も開催しています。ぜひ遊びにきてください!

**ながさき**  
**長崎県美術館**  
 長崎市出島町2番1号  
 TEL.095-833-2110



**ウィークエンドミュージアム**

- 日程 12/14(土)、12/15(日)、1/25(土)、1/26(日)、2/29(土)、3/1(日)
- 時間 土曜日 16:30 ~ 19:00  
日曜日 10:00 ~ 12:00、13:30 ~ 16:00
- 対象 なし 定員 なし 参加費 一人100円
- 申込 不要(当日受付)

12月: 冬を彩るペーパークラフト  
 1月: 糸と針でノートをつくらう  
 2・3月: 入れ子式トレーづくり



月に一度、土日に多彩なテーマでワークショップを開催します。どなたでも気軽にご参加いただけます。

**くまもと**  
**熊本県立装飾古墳館**  
 熊本県山鹿市鹿央町岩原 3085 番地  
 TEL.0968-36-2151



**ベンガラ染めのハンカチ作り**

- 日程 2/22(土)
- 時間 10:00 ~ 13:30
- 対象 なし 定員 30名 参加費 500円
- 申込 電話申込み 1/7(火)~1/31(金)

今年度から取り組む新しい体験教室です。




古代の人々は、黄土から「ベンガラ」という赤の顔料を作りだし、装飾文様を描きました。そのベンガラを使ってハンカチ染めを行います。

**熊本博物館**  
 熊本県熊本市中央区古京町 3-2  
 TEL.096-324-3500




**子ども科学・ものづくり教室  
 「紙バック (Back!) を作ろう」**

- 日程 2/29(土)
- 時間 13:30 ~ 15:00
- 対象 幼児・児童・中学生※小学3年生以下保護者同伴 定員 25 ~ 30人 参加費 なし
- 申込 要(往復はがき又は当館HPの申込専用フォームでの申込)




ねじれたゴムが元に戻る力を利用した簡単な科学工作です。作って遊んでみましょう!

**おきなわ**  
**沖縄県立博物館・美術館**  
 沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1  
 TEL.098-941-8200



**ふれあい体験室ワークショップ  
 「ペーパービーズでアクセサリづくり」**

- 日程 10月~12月の毎週土曜日
- 時間 ① 10:00 ~ ② 10:45 ~ ③ 11:30 ~ 各回約45分
- 対象 5歳以上※小学3年生以下保護者同伴
- 定員 30人 (各回10人) 参加費 300円
- 申込 不要(当日受付)



博物館企画展「台湾展」に関連して、紙を使ってビーズアクセサリを作ります。台湾の原住民族のように色とりどりのビーズを身につけよう!



気になったら  
 どんどん参加  
 しよう!

# ミュージアムなクイズ

**「もんだい」**  
 ワンダーミュージアム(沖縄こどもの国)には「わじゃぶくろ」という工作をする場所があります。  
 「わじゃぶくろ」の「わじゃ」は沖縄のことばですが、どんな意味でしょうか?  
 つぎの3つの中から選んでね。



① わざ 技  
 ② わたし 私  
 ③ わらう 笑う

さてどれだ?  
 こたえは  
 18 ページ!

出題・イラスト・写真: 沖縄こどもの国  
 文: 東北大学大学院 小野寺 かこ  
 監修: 稲谷美宇

## おうちでできるミュージアムなたいけん

# 貝合わせで遊ぼう!

みなさん、今年の夏はどう過ごしましたか? 海水浴や潮干狩りに行って、拾った貝を持ち帰った方もいるのではないのでしょうか。そのまま飾るのもすてきですが、その貝を使って工作とゲームをしてみるのはいかがでしょうか。今回は貝を使った、おとも子どもも楽しめるゲームをご紹介します。

### 材料



- はまぐりの貝がら (アサリなどでも可能) 多いと楽しい!
- 貝に絵を描くための道具 (アクリル絵の具、筆、耐水性のペンなど)
- ★シールを使えば小さい子も作れます!

紹介するのは「貝合わせ」というゲームです。教えて下さったのは京都国立博物館の安部真里奈さんです。  
 「貝合わせ」についての一番古い記録は、平安時代までさかのぼります。その頃は参加者が持ち寄った貝がらの中でどれが一番きれいかを競う遊びでしたが、鎌倉時代以降廃れていき、貝のペアを当てる遊びである「貝覆い」に「貝合わせ」という名前が使われるようになりました。

ペアの貝がら同士でしか組み合わせないためです。当時貝合わせで使っていたはまぐりの貝がらは、なんと360組! 枚数でいうと720枚もの貝がらを使って遊んでいました。金や銀で内側を塗った貝には、物語の人物や鳥などの生き物が描かれ、それらの絵を見るのも楽しみのひとつでした。  
 ぜひ、このゲームを通して歴史に触れてみましょう。意外と観察力も必要なのが分かりますよ。

使用するのは二枚貝で、これは二枚貝が

(立命館大学 西田 明日香)

### 作り方

さっそく始めましょう!



1 身が残らないよう貝をきれいに洗い、よく乾かす。



2 ペアである2枚の貝の内側に絵を描いたり、シールを貼る。このとき同じ絵やペアになるような絵を描く。  
 ★下地を金色や銀色に塗るとより本格的に!



3 絵が乾いたら完成!

### 遊び方

さっそく始めましょう!



1 2人以上で競います。とがった部分が右にあるのが出貝、左にあるのが地貝。



2 地貝を円形に並べ、ゲーム参加者もその周りに並ぶ。  
 ★じゃんけんなどで順番を決めておこう。

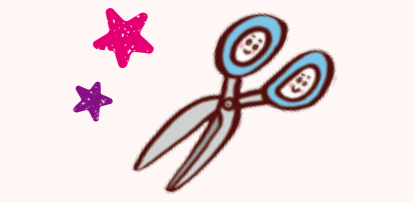


3 出貝係が出貝を1枚、円の中央に置く。



中央に置いた出貝とペアの地貝を探し、貝を合わせる。出貝と地貝がぴったり重なったら正解で、その貝を獲得できる。合わなかったら、絵を見ずに貝を③の状態に戻す。  
 ★ポイントは貝ひとつひとつの模様や形を観察すること!  
 ★正解したら貝の中にどんな絵が描いてあるか見てみよう。

正解してもはずれても次の人に順番を交代し、貝が最後の1組になるまで③~④を繰り返す。最後に一番多く貝を獲得できた人が勝ち。



**ルール**

- ★ 貝の絵は正解になるまで見てはダメです。絵を見なければ出貝は触ったり持ったりできません。
- ★ 答え合わせは1回ずつ交代し、順番に行きます。
- ★ 最後に残った貝のペアは、順番が回ってきた人が獲得できます。

未来を担う子どもたちへ

## 誰もが気軽に立ち寄れる ミュージアムを目指して

福岡市美術館 館長 中山喜一郎さん

誰もが気軽に立ち寄れるミュージアムを目指している福岡市美術館の館長中山喜一郎さんに、子ども時代の経験やそこから学んだことを踏まえての、これからのミュージアムについてお話を伺ってきました。

### 大人から学んだのは

#### 「価値の基準は一つではない」

三宅(ユース) 早速ですが、中山さんの子ども時代について教えてください。中山 普通の子どもでしたよ。遊びとったら、工事現場のような空き地で友達と野球をしたり、一人の時は、ただただ土をほじくったり、牛乳の空き瓶に集まったハエを捕まえているんな実験したりしていましたね。そう考えると好奇心は強かった方だったと思います。ただ、いろんな大人が身近にいましたし、下町だったので、ちょっとした暴力沙汰や泥棒なんて日常茶飯事でした。そんな大人の姿を目の当たりにしていたせいか、ちょっとしたことならどうにでもなると思っていました。そういう環境で楽しく過ごしていたし、それが当たり前の世界だと思っていましたけど、大人になって客観的に外から眺めたら普通じゃなかったということが分かりました(笑)。そんな環境から学んだことは「価値の基準は一つだけではない」ことですね。

三宅 街中で子ども時代を過ごされたとのことですが、人生初の博物館体験はどんなものだったのでしょうか。中山 博物館とはちょっと違うのですが、小学校低学年のときに、お祭りが何かの見世物小屋に行ったのが初の博物館的な体験でしょうか。そこに、小さい頭蓋骨の展示がしてあり、解説に「野口英世

10歳の時の頭蓋骨」と書いてあったんです！子ども心に「こんなことありえない！」と思いましたが、同時に「こんな面白い世界があったのか」と思いました。私にとってこの頭蓋骨の展示が、ほかのどの展示よりも一番印象的で強烈に感動した博物館体験です。この体験は、「美術とは視点が変われば価値が変わる」という今の美術に対する私の考えに繋がっているかもしれません。

三宅 学芸員になろうと思ったのはいつ頃からですか？

中山 それは学芸員になってからですね。実を言うと、正直自分の中の「学芸員」像というのはあまり描けていません。ただ、自分が面白いと思ったり、こうだよなって思ったりして感心したことをどうやって相手に伝えるか？ということには考えます。そのための知識を得たり、経験を積んできたりということはしてきました。その時々で、自分の考えるベストの選択をする。常に新しいことにチャレンジする気持ちを大切にしています。

### 子どもは変わらない

三宅(ユース) 中山さんの時代の子どもと今の子どもは何か変わったことはありますか？

中山 僕らのころとは生活環境もぐっと良くなり、きれいな格好をして、口も達



中山 喜一郎(なかやま・きいちろう)  
福岡市美術館 館長

福岡市美術館学芸員、福岡市博物館学芸課長、福岡市美術館学芸課長等をへて、2019年3月より福岡市美術館館長。専門は日本近世絵画。企画に関わった特別展や企画展では、専門分野以外にも現代作家から海外の文明展、サブカルチャー系のものまで約30本、専門家のふりをして無節操にやってきました。最近では学芸員の創造性についていろいろ考えています。



ファミリーDAYより。「初めてのベビーカーツアー」

者な子が多くなりました。それと、大人は変わったかもしれません。でも、子ども自体は変わっているようには思いません。だから変に心配して子どもたちの世界に大人が無理に干渉する必要はないと思います。子どもの成長の過程なんてほとんど変わってないですよ。

三宅(ユース) 子どもは変わっていないということでしたが、ミュージアムは変わりましたか？

中山 ミュージアムは変わってきたと思います。昔はもっと特別な、身構えないといけなような場所でした。私が小さい時、父に天王寺の美術館に連れていかれた時は、すごくよそ行きの格好をしていったことを覚えています。でも今はそういう場所じゃないでしょ？以前、福岡市博物館に勤めていたときのことですが、博物館に設置して欲しいものというアンケートの回答に「ATMとコンビニ」というのがありました。最初はショックでしたが、でもそれって、結局ミュー



終始笑顔に包まれたインタビューとなりました

ジウムがもっと自分の生活に近づいて欲しいという声なんですよ。今のミュージアムは、入りやすさや体験のような、気軽に利用できることを一生懸命に考



ファミリーDAYより。ロビーでのワークショップ「ぬってみよう！はってみよう！」



ファミリーDAYより。キッズスペースでの「ミニワークショップ」

ていると思います。

### 未来の博物館

三宅(ユース) 中山さんはこれからどんなミュージアムになってほしいとお考えですか？

中山 何か目的があって来るというのではなくて、来てから時間の過ごし方を探す、第二のリビングルームみたいな感じになるといいなと思っています。

三宅(ユース) そんなに砕けていいんですか？

中山 ええ、ぜひ砕けてくださいよ。砕けるとは、肩の力を抜くこと。みなさんの家でもそうでしょ？応接間なんかはお客様がくるところだから肩に力が入る場所だけど、でも家族で過ごすリビングは肩の力が抜けますよね？だから、ミュージアムでもそんなふうにはリラックスして欲しいんです。

三宅(ユース) 中山さんが挑戦し続ける原動力になっているものは何ですか？



夏休み子ども美術館2019 ガラリーツアー for キッズ

中山 自分の中の好奇心だと思います。そして、お客さんの笑顔ですかね。その二つのどちらかがあれば、また新しいことに挑戦できるんじゃないかな。

三宅(ユース) この記事を読んでいる子どもたちにメッセージを一言お願いします。

中山 とにかく今のうちにしかできないようなことをして、好きに自由を楽しんで欲しいです。私はいつからか「今日のことを覚えておこう」というのを自分の



中山館長と記念撮影

中で決めて記憶をしてきました。それが今の自分の糧になっています。そういう自分の糧になる体験を積み重ねていってくれるといいな、と思います。

(筑紫女学園大学 姫野 美樹  
九州産業大学 三宅 元氣)

**福岡市美術館**

〒810-0051  
福岡県福岡市中央区大濠公園 1-6  
TEL.092-714-6051

● 開館時間 9:30~17:30  
(入館は17:00まで)  
7月~10月の金・土曜日  
9:30~20:00

● 休館日 月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合はその後の最初の平日)、年末年始(12月28日~1月4日)

● コレクション展観覧料金  
中学生以下 無料  
高大生 150(100)円  
一般 200(150)円  
( )内は20人以上の団体料金

キッズスペースでは、畳でくつろいだり、絵本を読んだり、いつでも小さい子どもたちが遊べます。福岡県在住のアーティスト・オーギカナエさんが制作。壁につけはらずしてできるオブジェは、福岡市美術館の所蔵作品をモデルにしたもの。  
\*この囲み内写真：株式会社エスエス 上田新一郎





スリーエム  
仙台市科学館  
社会教育指導員 **石川 歩さん**

## 科学の面白さと 楽しさを伝える

ミュージアムにあるのはモノだけじゃない！そこには必ず素敵な人がいるのです。私たちユースがこども★ひかりプロジェクトで出会ったミュージアムで輝く大人を紹介します。スリーエム仙台市科学館は、台原森林公園に隣接し、自然界のしくみやくらしの中の科学を体験しながら学べる施設です。この施設で働く石川歩さんにお話を伺いました。

—子どもの頃の夢は何でしたか？

石川 周囲に合わせてお花屋さんやケーキ屋さんなどと言っていたのですが、はっきりとしたものはありませんでした。ただ、祖父の家の近くにミュージアムがあり、よく遊びに行っていたので、ミュージアムに対して親しみや憧れはありました。

—ミュージアムに親しみを持っていたから今の職に繋がったのでしょうか

石川 きっかけにはなっていると思います。学芸員の資格は取っておきたい！と思って大学に入ったんですが、農学部では学芸員資格が取れないことに入学してから気づいて（笑）他の学部と相談してなんとか取ることができました。私が勉強したのは、農学部の中でも「地域づくり」「地域マネジメント」といった分野だったんですが、ミュージアムも同じような役割を持っているところなので、学んだことが少しでも活かせたらいいなと思っています。

—では、今どんなことがやりがいですか？

石川 1つめが、やはり科学館なので科学の面白さとか楽しさを伝えることです。私の担当している業務は館内の体験

コーナーで実験や工作をする場所なんです。ボランティアの方々とか恵を出し合って、どうやったらより面白くわかりやすく伝えられるかを考えるんです。それがお客さんにうまく伝わったときが一番やりがいを感じられます。2つめは、いろんな経験をされたり、知識があったり、技術を持っていたりする人材がボランティアとして集まっているんですが、



工作や実験の様子

そういう方々が科学館で互いに学びあいながら、その学びを社会に還元していたり、その輪が広がったりすることです。

—子ども達と関わる中で気づいたことはありますか？

石川 ひとりひとり生まれながらに個性を持っているんだな、ということです。興味関心も同じ年の子どもたちでもバラバラだし、理解度や手の器用さ、本当に

ひとりひとり違うのでびっくりしました。対面して実験や工作するときはその子がどんな反応をするか、理解度に合った対応ができるように気を付けるようにしています。そして色々なことに興味を持つ子がいるので答えられるように自分も色々なことに興味を持ち、学んでいかなければと思っています。

—それでは、石川さん自身の夢ややりたいことはありますか？

石川 仕事では、ここ数年、未就学児の来館が増えているので、親子と一緒に科学に触れるようなプログラムも考えていきたいと思っています。プライベートだと、野鳥の観察が趣味なんですが、科学館の隣は森林公園でとても良いフィールドだなと思っています。撮りためた写真をまとめたいという野望があります！

優しい笑顔でお話して下さった石川さん。インタビューをさせていただいて、たくさん経験をされているボランティアの方々とのつながりの輪、個性豊かな子ども達と接する中で新たなことに気づくことができる環境でキラキラ輝く石川さんはとてもすてきな人と感じました。

（宮城学院女子大学 村山 佳穂）



古象の行進（自然史系展示室）



元素の柱（理工系展示室）



恐竜骨格標本（自然史系展示室）



元仙台市長 **奥山 恵美子さん**

## ミュージアムは、 好奇心のゆりかご

こども★ひかりプロジェクトを活動のはじめからずっと応援し続けてくださっている奥山恵美子さん。エッセー第三弾で最終回となる今回は、子どもたちの未来に向けて、ミュージアムは何ができるのか、どういったことを心がければいいかを執筆いただきました。

平成17年度から18年度にかけて、2年間ばかり、教育長の職を拝命していました。それ以前に、生涯学習を担当してはいたものの、教育委員会全般を総括する立場になってみると、改めて気づくことが多々ありました。その一つは、業務全体の中で、大きな比重を占める学校教育が、かつてない変革を求められているということです。

学校という場があり、教える先生と教えられる生徒という関係の中で、学びが進められる教室型の学習スタイル。それが、戦後日本の経済成長を支えてきた原動力の一つであったことは、まちがいが無いにしても、バブル崩壊後に社会が混沌の度を深める中では、教えられたことを忠実に覚えるだけの学習には限界があるという指摘が増えていました。自分の

力で課題を見つけ、そのうえで、自分が持っている知識に加え、周りの人のものの見方や意見も取り込みながら、じわじわと妥当と思われる解に向かって、考えをめぐらせていく。もっとそうした力を育てていく必要があるのではないかとこの意見です。

そうした声に応え、新たな道を模索するさまざまなトライアルの一つとして、ミュージアムで取り組まれているワークショップや対話型の作品鑑賞の手法などが、以前にも増して、注目を集め出したように思います。一口にミュージアムと言っても、博物館あり、科学館あり、動物園あり、歴史民俗資料館あり、美術館ありと多種多様で、一概には言えないことも多いですが、実物に触れ、ワクワクと楽しみながら新しいことを知っていくということ。まずは、初めてのものに接する驚き、触れる楽しさ、語り合う喜び等々に軸足を置きつつも、同時に、展示品に関連した情報を集めたり、実際に使っている人の話を聞いたり、自分でも着てみたり、作ってみたりと、体験しながら、考えを深めていくことが大切にされているという世界。

しかしながら単に体験をさせれば、それだけでうまくものを見る目が育ったり、興味関心の枝葉が伸びていくかという、そんなに容易なことでもないようです。実際にそばで見ているとすぐ気が付くことですが、「見る」「聞く」「作る」と言っても、子どもたちは、すぐに飽きたり、おもしろい現象に気が付かなかったり、失敗してうまく行かなくなったり、なかなか主体的な学びや意欲に結びつくものではありません。

奥山恵美子さん

1975年仙台市役所入庁。消費経済課、生涯学習課等を経て、せんだいメディアテーク館長、市民局次長、教育長等を歴任。2009年8月仙台市長就任。2017年退任。

やはり、こういった活動に造詣が深いというか、経験を重ねている学芸員などの支援者の存在が欠かせないと思いますが、現実には、まだまだそうしたスキルを体系的に学ぶ場が、とりわけ地方では限られているのは残念なこと。今後、共通の関心を持つ人たちの間でのネットワークが充実し、互いのノウハウを学びあう機会が広がることを願っています。

一方、試行錯誤でやっている中で、時々見かけて、あれあれと思ったりするのは、ワークショップや鑑賞の素材を提示する際に、子どもたちの興味関心のレベルからかけ離れて、館として子どもたちに学んでほしいこと、ぜひ知ってほしいことなどが、中心に据えられているケースが散見されるということです。

主催者の思いではなく、参加者の思いの上で、事業が組み立てられると子どもたちの反応もよく、見ていてうれしくなります。

昨今、AIの急激な拡大により、これまで人間がやってきた仕事がAIに駆逐されるという危機感が強くなっているようです。たしかに、パターン化された分類に依拠した作業などは、AIが強いにせよ、それだけが世の中のすべてではありません。日々の生活には必ずしも必要ではないことをおもしろがる、既存のものを新しい組み合わせで楽しむ等は、人間でなければできない、まさに好奇心があればこそその営み。好奇心を刺激するのは、昔から、ミュージアムの大きな役割であったと思います。未来の大人たちのために、おもしろがる心を育てるといった仕事をどんどん進めてほしいと期待しています。

ひよこミュージアム in 棚倉 2017



ミュージアムキッズ！ Party2017



ミュージアムキッズ 全国フェア 2018 京都



ママ、パパにおすすめ

# ミュージアムカフェ

ちやい夢 (岡山県立美術館)



日本三大名園の一つ岡山後楽園・岡山城を中心とした岡山カルチャーゾーン内にある岡山県立美術館は、2018年に開館30周年を迎えました。建築家・岡田新一が岡山城(別名:鳥城)をイメージしてつくった美術館の玄関に入った右手奥にガラス張りの明るいミュージアムカフェ「ちやい夢」があります。テーブル席、ソファ席とタイプの異なるお席となっておりますので、ファミリーでもグループでも、また、ベビーカーや車いすでのご利用もしやすくなっています。

おすすめメニューは、こだわりのワッフル!! ママ、パパは、コーヒーや紅茶とともに、キッズは、いちごミルクやいちごソーダと一緒にいかがでしょうか。ワッフルメニューは、プレーンワッフルセット、バニラアイスクリームがついたハーフワッフルセット、キッズにも大人にも人気があるチョコレートワッフルセット、フルーツといちごソースがアクセントになっているフルーツワッフルセットがあり、特別展開催時には、限定オリジナルワッフルセットが登場するなど、ワッフルメニューが充実しています。

毎月第3土曜日には「きっず・ミュージアム・Lab」を開催しています。アクティブに心と頭、そして体を動かした後、ミュージアムカフェで、ゆったりとした、そしておいしい時間を過ごしてみたいはいかがでしょうか。(岡本 裕子)

展覧会を見たあとにちょっと休憩。そんなとき気になるのがミュージアムのレストランやカフェ。お子さん連れならなおのことですよ。そんなレストランやカフェをご紹介します。



## 岡山県立美術館

〒700-0814 岡山市北区天神町 8-48  
TEL.086-225-4800

● 開館時間 9:00-17:00(入館は16:30まで)

「美術の夕べ」実施日と夜間開館日は19:00まで(入館は19:30まで)

● 休館日 月曜日(休日の場合その翌日)/年末年始/展示替え期間中



## きっず・ミュージアム・Lab

キッズ(幼児から小学校中学年)を対象とした実験的ワークショップを、毎月第3土曜日に開催しています。美術や美術館をキーワードに毎回プログラムが変わります。開催時間・プログラム・定員など詳細についてはHPをご覧ください。



# ミュージアムなクイズ

## こたえ

### ① わざ 技

「わじゃ」は沖縄の方言で「技」という意味です。ワンダーミュージアムの「わじゃぶくろ」は廃材(いらなくなったもの)で工作をする場所で、その名前には、こどもたちの「わじゃ(技)」とアイデアが「ぶくぶく」とうまれてくる場所になりますように、という思いがこめられています。廃材は、地域のお店や企業、わじゃぶくろを応援してくれる人たちが、する前に「工作の材料になるかな?」と、こどもたちを想像して集めてきています。集まった廃材は、まるで駄菓子屋さんのような空間に並べられて、商品名や値段をつけられ、工作の材料として生まれかわります。ワンダーミュージアムには、「わじゃぶくろ」のほかにも、沖縄の方言で「いたずら」をあらわす「がんまり」から名づけられた「がんまり研究室」や「おぼけ製作所」など、こどもたちが楽しめるプログラムがたくさんあります。

# ミュージアム Goods

## 名古屋美術館ミュージアムショップの「おさげな」グッズ



### 名古屋美術館

〒460-0008 名古屋市中区栄 2-17-25  
TEL.052-212-0001  
都心の緑豊かな白川公園にある美術館。モディリアーニから地元作家まで約6,300点を所蔵しています。



おさげツボ押し 1,100円(税抜き)

名古屋美術館が所蔵するモディリアーニ《おさげ髪の少女》をモチーフにした木製のツボ押し棒です。付属の手のひらツボ押しMA Pを見ながら、こども達もおとなと一緒にマッサージが出来ます。先が細くなっているのが簡単にピンポイントでツボを押せます。また、手づくりで1つずつ手描きで着色しているため、表情がみんな違うところが魅力です。是非お気に入りの少女を見つけてください。

(取材協力/名古屋美術館ミュージアムショップ 文/滋賀県立大学 忍田 奈津子)



おさげグリッシーニ 520円(税抜き)

《おさげ髪の少女》の作者のモディリアーニはイタリア出身ということで、イタリアで前菜パンとして親しまれている「グリッシーニ」を、おさげ髪に見立てて三つ編みに焼き上げました。国産小麦と天然酵母を使用した体にやさしい手づくり無添加パンです。そのままでも、アイスやサラダと一緒に食べても美味しいですよ。三つ編み型パンは見た目にもかわいらしく写真映え間違いなし!



フリーダ・カーロ ポスター 660円(税抜き)

メキシコを代表する女性画家フリーダ・カーロの作品を所蔵するのは、日本では名古屋美術館だけ。そのフリーダ・カーロ《死の仮面を被った少女》の複製ポスターです。おうちでも楽しめるポスターが欲しいというご要望に応え、2019年に製作した新商品です。サイズは本物の絵のサイズに近い大きさでプリントされているので、実物の雰囲気をお楽しみいただけます。

# ミュージアムキッズ を入手するには?

下記の方法・場所で入手できます!

## ★「こどもひかり倶楽部」のメンバーになる

「こどもひかり倶楽部」のメンバーには特典として、ご指定の住所に年2回「ミュージアムキッズ」5部をお届けします。「こどもひかり倶楽部」の入会方法詳細は、2ページ「ご支援の方法」をご覧ください。

## ★この号を置いてくださっている施設 (FREE)

各館に置いてある部数には限りがございますので、予めご了承ください。

札幌市青少年科学館/野外博物館北海道開拓の村/青森県立三沢航空科学館/岩手県立こどもの森/仙台市縄文の森広場・地底の森ミュージアム/スリーエム仙台市科学館/せんだいメディアテーク/ショップ&ワンダーアエル/アクアマリンいなわしろカワセミ水族館/ふくしま森の科学体験センター ムシテックワールド/環境水族館アクアマリンふくしま/南相馬市博物館/霊山こどもの村/群馬県立ぐんま昆虫の森/紅ミュージアム/日本科学未来館/新江ノ島水族館・なぎさの体験学習館/新潟市美術館/静岡科学館る・く・る/名古屋市美術館/岐阜県現代陶芸美術館/金沢 21 世紀美術館/東近江市能登川博物館/檀原市昆虫館/京都国立博物館/宇治市源氏物語ミュージアム/国立民族学博物館/キッズプラザ大阪/箕面公園昆虫館/兵庫県立人と自然の博物館/兵庫県立考古博物館/兵庫県立美術館/キッピー山のラボ(三田市有馬富士学習センター)/明石市立天文科学館/岡山県立美術館/島根県立三瓶自然館サヒメル/徳島県立あすたむらんど子ども科学館/高知みらい科学館/九州国立博物館/福岡市美術館/福岡アジア美術館/久留米市美術館/長崎県美術館/雲仙岳災害記念館/熊本県立装飾古墳館/熊本市立熊本博物館/沖縄県立博物館・美術館/ワンダーミュージアム(沖縄こどもの国)

## ★メールでのお申し込み

上記施設での配布数には限りがございますが、ご希望の方には 5冊1000円+ 送料で頒布いたします。送付先の郵便番号・住所・氏名・連絡先(メールアドレス)を添えて、メールにてお申し込みください。

【メール】 amk@kodomohikari.com

# 編集後記

- 初めて取材や執筆を行い、博物館のグッズをさまざまな視点から見て説明やオススメをする楽しさがわかりました。(忍田 奈津子)
- 初めて記事を書かせていただきました。美術品のない展示室、最新の技術、全てが新鮮で素敵な時間でした。(日比野 愛)
- 中山館長の「今日のことは絶対に覚えておこう」というお言葉は、私の心に強く残りました。この度は貴重なお話をありがとうございました。(姫野 美樹)
- 久しぶりに携わらせていただきました! 忙しくてもミュージアムを楽しむ心を忘れないようにしたいです。(三上 響)
- 「価値の基準は一つだけではない」という中山さんの言葉が印象的だったので、次から美術作品を見るときに考えたいなと思いました。(三宅 元氣)
- 自分が書いた記事が、皆さんの興味を広げる一助になってくれたら嬉しいです。ご協力くださった皆様、ありがとうございました。(西田 明日香)

「ミュージアムキッズ」vol.11も、お楽しみに!